

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	64	利用者の介護度、レベルに合わせた介護ができておらず、外出支援または、行事に参加していただける外部者が増加していかない現状に課題がある。 (地域交流)	定期的な外出支援とは別に、地域活動に参加できる場面を増やす。 また、ホーム内の取り組みを外部にアピールできるよう工夫する。	地域ふれあい広場等、介護予防の取り組みに参加、また、認知症カフェにご利用者に参加する。 広報新聞の発行、ボランティアの拡大をしていく。	6ヶ月
2	68	利用者の家族は、サービスに対し意見を発信いただけるが、限られた家族となっている。	どのご家族とも、要望を聞き取れる接触回数を増やす。	家族会の開催、日常生活の様子を報告する頻度を上げる。 (報告頻度:月1回)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。